

精神保健福祉士養成課程における  
新たな教育カリキュラムの内容(案)

# 目次

- 1 新たな教育カリキュラムの全体像・・・・・・・・・・・・・・・・・・1P
- 2 共通科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3P
- 3 非共通科目・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27P

# 1 新たな教育カリキュラムの全体像

		時間数(単位:h)								大学等	
		一般養成施設				短期養成施設				(単位:科目)	
		通学	通信			通学	通信			指定科目	基礎科目
			面接	教材	実習		面接	教材	実習		
共通科目	現代社会と福祉	60	—	180	—	60	—	180	—	○	—
	福祉行財政と福祉計画	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	社会保障	60	—	180	—	—	—	—	—	○	○
	低所得者に対する支援と生活保護制度	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	地域福祉の理論と方法	60	—	180	—	60	—	180	—	○	—
	心理学理論と心理的支援	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	社会理論と社会システム	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	権利擁護と成年後見制度	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	人体の構造と機能及び疾病	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
	保健医療サービス	30	—	90	—	—	—	—	—	○	○
非共通科目	精神医学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神科リハビリテーション学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉論	90	9	243	—	90	9	243	—	○	—
	精神保健福祉援助技術総論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	精神保健福祉援助技術各論	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助演習	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助実習	270	—	—	90	270	—	—	90	○	—
合計		1,110	45	2,385	90	780	39	1,413	90	18	9

大学等においては三教科のうち、一教科

## (参考) 現行の教育カリキュラム

		時間数(単位:h)								大学等	
		一般養成施設				短期養成施設				(単位:科目)	
		通学	通信			通学	通信			指定科目	基礎科目
			面接	教材	実習		面接	教材	実習		
共通科目	社会福祉原論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	社会保障論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	公的扶助論	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	地域福祉論	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	心理学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	社会学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	法学	30	3	81	—	—	—	—	—	○	○
	医学一般	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
非共通科目	精神医学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神科リハビリテーション学	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉論	90	9	243	—	90	9	243	—	○	—
	精神保健福祉援助技術総論	60	6	162	—	—	—	—	—	○	○
	精神保健福祉援助技術各論	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助演習	60	6	162	—	60	6	162	—	○	—
	精神保健福祉援助実習	270	—	—	90	270	—	—	90	○	—
合計		1,050	78	2,106	90	660	39	1,053	90	16	9

大学等においては三教科のうち、一教科

## 2 共通科目

○ 「現代社会と福祉」、「福祉行財政と福祉計画」、「社会保障」、「低所得者に対する支援と生活保護制度」、「地域福祉の理論と方法」、「心理学理論と心理的支援」、「社会理論と社会システム」、「権利擁護と成年後見制度」、「人体の構造と機能及び疾病」、「保健医療サービス」の10科目とする。

○ 教育内容(シラバス)については、国家試験によって精神保健福祉士として必要な知識及び技能が評価されることを踏まえ、詳細な内容までは示さないこととし、それらについては、出題基準の中で網羅的に反映させる。

# 現代社会と福祉(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会における福祉制度の意義や理念、福祉政策との関係について理解する。</li> <li>・ 福祉の原理をめぐる理論と哲学について理解する。</li> <li>・ 福祉政策におけるニーズと資源について理解する。</li> <li>・ 福祉政策の課題について理解する。</li> <li>・ 福祉政策の構成要素(福祉政策における政府、市場、家族、個人の役割を含む。)について理解する。</li> <li>・ 福祉政策と関係政策(教育政策、住宅政策、労働政策を含む。)の関係について理解する。</li> <li>・ 相談援助活動と福祉政策との関係について理解する。</li> </ul>	① 現代社会における福祉制度と福祉政策	○ 福祉制度の概念と理念	
		○ 福祉政策の概念と理念	
		○ 福祉制度と福祉政策の関係	
		○ 福祉政策と政治の関係	
		○ 福祉政策の主体と対象	
	② 福祉の原理をめぐる理論と哲学	○ 福祉の原理をめぐる理論	
		○ 福祉の原理をめぐる哲学と倫理	
	③ 福祉制度の発達過程	○ 前近代社会と福祉	・ 救貧法、慈善事業、博愛事業、相互扶助 ・ その他
		○ 近代社会と福祉	・ 第二次世界大戦後の窮乏社会と福祉、経済成長と福祉 ・ その他
		○ 現代社会と福祉	・ 新自由主義、ポスト産業社会、グローバル化、リスク社会、福祉多元主義 ・ その他
	④ 福祉政策におけるニーズと資源	○ 需要とニーズの概念	・ 需要の定義、ニーズの定義 ・ その他
		○ 資源の概念	・ 資源の定義 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑤ 福祉政策の課題	○ 福祉政策と社会問題	・ 貧困、孤独、失業、要援護(児童、老齢、障害、寡婦)、偏見と差別、社会的排除、ヴァルネラビリティ、リスク ・ その他
		○ 福祉政策の現代的課題	・ 社会的包摂、社会連帯、セーフティネット ・ その他
		○ 福祉政策の課題と国際比較(国際動向を含む。)	
	⑥ 福祉政策の構成要素	○ 福祉政策の論点	・ 効率性と公平性、必要と資源、普遍主義と選別主義、自立と依存、自己選択とパターナリズム、参加とエンパワメント、ジェンダー、福祉政策の視座 ・ その他
		○ 福祉政策における政府の役割	
		○ 福祉政策における市場の役割	
		○ 福祉政策における国民の役割	
		○ 福祉政策の手法と政策決定過程と政策評価	
		○ 福祉供給部門	・ 政府部門、民間(営利・非営利)部門、ボランティア部門、インフォーマル部門 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉供給過程	・ 公私(民)関係、再分配、割当、行財政、計画 ・ その他
		○ 福祉利用過程	・ ステイグマ、情報の非対称性、受給資格とシティズンシップ ・ その他
	⑦ 福祉政策と関連政策	○ 福祉政策と教育政策	
		○ 福祉政策と住宅政策	
		○ 福祉政策と労働政策	
	⑧ 相談援助活動と福祉政策の関係	○ 福祉供給の政策過程と実施過程	



## 福祉行財政と福祉計画(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉の行財政の実施体制(国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。)について理解する。</li> <li>・ 福祉行財政の実際について理解する。</li> <li>・ 福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。</li> </ul>	① 福祉行政の実施体制	○ 国の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法定受託事務と自治事務</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 都道府県の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉行政の広域的調整、事業者の指導監督</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 市町村の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスの実施主体、介護保険制度における保険者</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 国と地方の関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方分権の推進</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉の財源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国の財源</li> <li>・ 地方の財源</li> <li>・ 保険料財源</li> <li>・ 民間の財源</li> <li>・ その他</li> </ul>
		○ 福祉行政の組織及び団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉事務所</li> <li>・ 児童相談所</li> <li>・ 身体障害者更生相談所</li> <li>・ 知的障害者更生相談所</li> <li>・ 婦人相談所</li> <li>・ 地域包括支援センター</li> <li>・ その他</li> </ul>